

# 「経験記述」対策の要点

## ● 経験記述問題

- ・ 経験問題の最近の傾向
- ・ 経験記述出題問題



## ● 経験記述における基本事項

- ・ 5つの基本事項

## ● 経験記述の書き方

- ・ 経験した土木工事と施工管理項目の整理
- ・ 施工経験記述の対象工事選定
- ・ 「設問1」 工事名・工事内容等の記述
- ・ 「設問2」 技術的課題の抽出
- ・ 「設問2」 検討した内容と採用に至った要点
- ・ 「設問2」 現場で実施した対応処置

## 経験記述問題



## 経験記述問題の最近の傾向

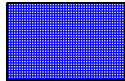
平成18年6月に試験機関である(財)全国建設研修センターから、[経験記述問題](#)に関する2項目の変更が発表された。さらに、平成19年度の経験記述問題の[設問2]では、発生した技術的課題のまとめ方に一部変更があった。

これら最近の傾向をまとめると、次のようになる。

- ① 経験記述試験の内容は、設問で指定する施工管理上の分野（例えば工程管理等）に関して、受験者の会社が受注した工事で留意した**技術的課題**、**課題解決のための検討内容と採用に至った理由**、および現場で実施した**対応処置**を具体的に記述する。（アンダーラインは平成19年度の問題で追加された記述）
- ② 施工管理上の分野については、公共事業の品質や環境への関心が高まる等、公共事業に求められる内容が多様化しているため、今まで以上により幅広い分野から出題される。

また、平成17年度までは解答のための文字数を制限していたが、平成18年度からは、技術的課題、検討内容と採用に至った理由、対応処置別に行数で制限している。

施工管理上の「幅広い分野からの出題」に関しては、従来の品質管理、工程管理、出来形管理、安全管理、施工計画に加えて、例えば環境保全、建設副産物対策などが考えられるので、これらも含めた広範囲の受験準備が必要となる。



## 経験記述出題問題（平成19年度）

平成19年度の出題問題および、解答用紙を以下に示す。

### 【出題問題】

※問題1は必須問題です。必ず解答してください。

#### 必須問題

【問題 1】あなたが経験した土木工事のうちから1つの工事を選び、次の〔設問1〕、〔設問2〕に答えなさい。  
〔注意〕あなたが経験した工事でないことが判明した場合は失格となります。

〔設問1〕あなたが経験した土木工事について、次の事項を解答欄に明確に記入しなさい。

〔注意〕「経験した土木工事」は、あなたが工事請負者の技術者の場合は、あなたの所属会社が受注した工事について記述してください。従って、あなたの所属会社が二次下請業者の場合は、発注者は一次下請業者名となります。

なお、あなたの所属が発注機関の場合の発注者名は、所属機関名となります。

#### （1）工事名

#### （2）工事の内容

- ① 発注者名
- ② 工事場所
- ③ 工期
- ④ 主な工種
- ⑤ 施工量

#### （3）工事現場における施工管理上のあなたの立場

〔設問2〕 上記工事で実施した事故防止対策で、特に留意した技術的な課題、その課題を解決するために検討した内容と採用に至った理由及び現場で実施した対応処置を、解答欄に具体的に記述しなさい。

ただし、事故防止対策は、第三者に危害を及ぼす公衆災害を除く。

### 【解答用紙】

#### 〔設問1〕

#### （1）工事名

工事名	
-----	--

#### （2）工事の内容

①	発注者名	
②	工事場所	
③	工期	
④	主な工種	
⑤	施工量	

#### （3）工事現場における施工管理上のあなたの立場

立場	
----	--

〔設問 2〕

事故防止対策で特に留意した技術的な課題


その課題を解決するために検討した内容と採用に至った理由


現場で実施した対応処置


●ここから先は、具体的な「経験記述指導」となります。  
ぜひ、当協会の実地対策講座へご参加ください。



\*当協会では、実地試験攻略の「通学講座」「通信  
添削講座」に加えて2012年度版「DVD講座」の  
教材を制作中です。